

第七十三回
帝國議會
貴族院

有價證券業取締法案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十三年三月五日(土曜日)午前十時十五分開會

○委員長(子爵保科正昭君) 是ヨリ昨日ニ引續イテ開會致シマス、本日ハ第十二條ヨリ逐條ノ御説明ヲ伺ヒ、審議ニ進ムコトニ致シマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十二條ノ御説明ヲ申上ゲマス、十二條ニ於キマシテハ行政官廳ガ必要ト認メマス場合ニハ、有價證券業者ニ對シマシテ、其ノ業務財産等ニ關スル報告ヲ命ジ、又當該ノ官吏ヲシテ業者ノ營業所、其ノ他ノ場所ニ臨檢シマシテ、業務財産ノ狀況トカ、帳簿書類其ノ他ノ物品ヲ檢査セシムルコトガ出來ルト云フ規定デゴザイマシテ、是ハ一般ニ斯ウ云フ取締法規ニ於キマシテハ、ドノ規定ニモゴザイマシヤウナ一ツノ規定デゴザイマス

○仁井田益太郎君 此處デ謂フ行政官廳ハ無論主務大臣ヲ含メテノコトト解シテ宜シイト思ヒマスガ、其ノ他ニモ地方長官位ノモノト思フンデスガ、如何デスカ

○政府委員(新倉利廣君) 左様デゴザイマス

○仁井田益太郎君 サウシマスルト、此ノ

「財産ノ供託ヲ命ジ」トアリマスガ、是ハマア實際ハ有體動産ニ換ヘルコトデ、詰リ動産ニ換ヘルコトニナルト思フノデスガ、不動産ニ付テハドウセラル、コトニナリマスカ、「其ノ他必要ナル命令」ト云フ中ニ不動産ニ付テノ處分禁止デモスルト云フコトニナルノデセウカ、尤モ其ノ不動産ノ處分禁止ヲシタ處ガ、處分權ノ制限ハチヨット出來ナイダラウト思フ、行政官廳ノ命令デハ……、唯一種ノ行政上ノ處分トシテ、サウ云フコトヲシテナラヌト云フコトニスルダケデ、行政上サウ云フ義務ヲ負フニ過ギナイト云フコトニナルノダラウト思フノデスガ、財産ノ供託ヲ命ズルト云ツタ處ガ、實際ハ有價證券カ何カダケデ、マア限定……實際ハ限ルト思フノデスガ、併シ多クノ場合ハ其ノ外ニ土地家屋ガアツタリ何カスルノデ、不動産ニ付テハドウスルノカ、「其ノ他必要ナル命令」ト云フコトデ始末セラル、ト云フ御考デアルカ、チヨット伺ッテ置キマス

○政府委員(新倉利廣君) 只今ノハ十三條デゴザイマスカ

○仁井田益太郎君 エイ、十三條デス

○政府委員(新倉利廣君) 只今十二條デスガ……

○仁井田益太郎君 十二條デスカ、マアサウデスカ

○男爵福原俊九君 十二條ノ參考資料トシテ、今現在ノ現物商ノ方ノ前年ノ納税ノ狀況トカ、或ハ資産ノ狀況、隨分今日私共能ク知ラスケレドモ兜町邊ヘ行ッテ見ルト、外デ盛ニ「インチキ」ナ、「インチキ」ト云フ譯デヤアリマスマイガ、街路デヤツテ居ル、アア云フ連中ニハ殆ド無資産ノ者、又税ヲ納メナイ者ナドガ賭博行為ノヤウナ形ヲヤツテ居ル、サウ云フヤウナ狀況、何カ材料ガアリマセヌデスカ

○政府委員(新倉利廣君) 現在此ノ有價證券業ヲ營ンデ居リマスル者ニ付キマシテハ、昨年ノ議會デ有價證券移轉税法ト云フモノガ通りマシテ、此ノ移轉税ヲ取ルコトニナツテ居リマス、ソレデ其ノ狀況ニ付キマシテ、他省トモ打合セテ見マシタ處、仰セノ通りニ、非常ナ一流ノ所ハ是ハ別ト致シマシテ、所謂資産ノ無イ者ガアル、ドノ程度トハッキリ申上ゲ兼ねマスガ、或程度デゴザイマシテ、ソレ等ノ者ノ中ニハ昨年中ニ殆ド取引ガナ

カッタト云フコトデ、税ヲ納メテ居ラナイ者モゴザイマスシ、ソレカラ取引ノアリマシタ者ニ致シマシテモ、例ヘバ何千圓或ハ精一萬圓ト云フヤウナコトデ、其ノ税額ニ致シマス、一圓トカ二圓トカ云フ納税ヲ致シテ居ル者モ或程度デゴザイマス、斯ウ云フ資産ノ少イ者ニ付キマシテハ餘程注意ヲシテ行カナクテハナラナイト云フコトヲ感じテ居ルノデアリマス

○男爵福原俊九君 實際ノ賣買ヨリモ、詰リ實際ノ取引ヲセズニ、唯賭博類似ノ行為ヲスルノダカラシテ、サウ云フ者ノ取締ハ餘程厄介デアリマスカラ、是ハ直接此ノ關係デハアリマスマイガ、許可スル時ノ、其ノ許可スル者ノ資産ノ狀況トカ、今迄ノ業務ノ狀態ナドヲ餘程シツカリ調べナイト、取締ヲヤツテ、却テ悪クナルト云フコトニナリハシマスマイカ、惡クナルト云フ狀況ニナルノデハナイカト思ヒマスカラ、今ノハ何デセウカ、全國ノ移轉税ノ納税ノ模様ハ何カ御調ニナツテ分ルヤウニナツタモノガアリマセウカ

○政府委員(新倉利廣君) 部分的ニハ只今申シマシタヤウニ調べテゴザイマスケレド

モ、何分ニモマダ昨年四月ニ施行サレテ居リマシテ、其ノ後ニヤッテ居リマスノデスカラ、全體的ニ纏メマシテ資料ヲ差上ゲルト云フ所迄實ハ行ッテ居リマセヌ

○男爵福原俊九君 東京市内ダケデモアリマセヌカ、其ノ割合デ……

○政府委員(新倉利廣君) ドウモ東京市内ダケト云フ風ニ區別スルコトモ實ハ困難デアリマス、東京税務監督局ト云ヒマス、東京及關東方面全部ニ付キ監督シテ居リマスノデ、大體聽キマシタ所ニ依リマスルト、此ノ東京税務監督局管下ニ於キマシテ約千二三百人ノ取引業者ガアルト云フコトデゴザイマス、其ノ内取引所ノ取引員ニシテ矢張り此ノ有價證券ヲヤッテ居リマス者ガ恐ラク百四五十人ハアルカト思ヒマス、斯ウ云フ取引所ノ取引員ヲヤッテ居リマスヤウナ者ハ資力等モ非常ニ大キイノデゴザイマシテ、從ツテ是等ノ者ノ取扱ヒマスル高ガ相當多イサウデゴザイマシテ、恐ラク總體ノ中ノ七割位迄ハ斯ウ云フ大キナ者ノ取扱ダラウト思ヒマス、サウスルト、大略中上ゲマシテ、七割、或ハソレ餘ニモナルカモ知レマセヌガ、ト云フモノガ、總數カラ言ヘバ、千何百人ノ中ノ百何人デアリマスカガ、七割位ノモノヲ扱ヒマシテ、アトノ二割乃至三割

ト云フモノヲ九割近クノ人數ニ於テ扱ッテ居ルト云フ大體ノ狀況ノヤウニ聞イテ居リマス、正確ナル數字ハハッキリ取レマセヌカラ、數字的ニ申上ゲル譯ニハ參リマセヌ、以上ノヤウナ譯デス

○仁井田益太郎君 十二條ガ濟シタ積リデ居リマシタノデスガ……十二條ノ行政廳ト云フノハ、東京府デ申セバ、是ハ犯罪ノ豫防トカ犯罪ノ嫌疑ノアル場合ニ、警視總監ガ斯ウ云フ處置ヲスルコトガ出來ル譯デスナ

○政府委員(新倉利廣君) 此ノ行政官廳ニハ勿論主務大臣及ビ地方廳ヲ含ミマスノデゴザイマスガ、今東京地方ニ於キマシテ、東京府知事ニスルカ、警視廳ニスルカニ付テハ相談シテ居リマスガ、内務省ノ意向等モ詳シク參照シマシテ決メタイト思ッテ居リマス

○瀧川儀作君 此ノ有價證券業者ノ資産、資産ニ重キヲ置クト云フヨリモ、信用ニ重キヲ置クデセウガ、資産ノ主ナルモノデモ調査ナサツタコトガゴザイマスカ

○政府委員(新倉利廣君) 先程申シマシタヤウニ、一流ノ所デゴザイマスルト、例ヘバ山一トカ藤本トカ云フヤウナ所ニナリマスト、明瞭ニ會社組織デアリ、其ノ會社ノ資産狀況ガドウナッテ居ルカト云フコトガ分

リマスノデゴザイマス、尙相當ノ名ノ知レテ居リマスル有價證券業者ニ付キマシテハ、或程度ノ資産狀況ト云フモノガ分ルノデアリマスガ、先程福原サンノ申サレタヤウニ精々移轉稅ヲ一圓納メル、三圓納メルト云フ程度ノ非常ニ資産ノ少イモノニ付キマシテハ、多少調ベテ居リマスケレドモ、正確ニ凡ソドノ位ノ資産ノアル者ガ多イダラウト云フコトハハッキリ御答ヘ出來マセヌガ、今申上ゲマシタヤウニ、薄資ノ者ト云フモノハ、恐ラク事務所ガアリトスレバ、其ノ事務所竝ニ其處ニアリマスル器具トカ電話トカ云フ程度ノモノガ主ナル資産デアルノデハナйкаト思ヒマス、尤モ地方ニ於キマシテモ、我々ノ方デ多少地方ニ付テ調ベマシタ中ニ五萬、十萬ト云フ資産ヲ持ッテ有價證券業ヲ營ンデ居リマスル者モ相當アリマ

スガ、中ニハ今申シマシタヤウニ、電話トカ、事務所ノ器具、什器ト云フヤウナモノガ主ナル資産デアルト云フヤウナ者モ或程度アルヤウニ見受ケラレマス

○瀧川儀作君 資産ノコトハ困難デゴザイマセウカラ、認可ノ時ニ嚴正主義ヲ御執リニナルヨリ仕方ガナイト思ヒマスガ、移轉稅ノ方ハ大藏省ノ方デ調ベマセバ、分リマセウネ、東京、大阪位ガ分リマスナラバ、

一ツソレヲ資料トシテ願ヒタイノデス、全國ナラ結構デスガ、大阪、東京ダケデモ構ヒマセヌガ、凡ソ標準ガソレデ分リハセヌカト思ヒマスガ……

○政府委員(新倉利廣君) 分ル程度至急ニ資料ヲ差上ゲルコトニ致シマス

○委員長(子爵保科正昭君) モウゴザイマセヌケレバ、其ノ次ノ第十三條ニ移リマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十三條ハ行政官廳ガ有價證券業者ノ業務又ハ財産ノ狀況ニ依リマシテ、ドウモ其ノ業者ヲシテ全然何等ノ制限ナシニ、或ハ業務ヲ繼續サセルコトガ適當デナイト思フ場合ニ、業務ノ停止ヲ命ジタリ、或ハ又制限ヲスル、制限ト云フコトニ付キマシテハ、例ヘバ一部ノ營業所ヲ禁止スルトカ、或ハ此ノ取扱ヒマスル有價證券ノ銘柄ト云フモノヲ制限スルトカ、或ハ場合ニ依リマシタラ、其ノ取扱金額等ニ付テモ制限ヲスルト云フヤウナ制限ヲ致シタリ、或ハ財産ノ供託ヲ命ズルト云フヤウナコトヲ致シタイ、尙其ノ業者ノ業務又ハ財産ノ狀況ダケデゴザイマセヌデ、是ト取引ヲ爲ス者ノ利益ヲ保護スル爲必要アリ……要スルニ客ノ方ノ利益ヲ保護スル爲ニ必要アリト認メラレマス場合ニハ、矢張り業務ノ停止、制限、或ハ財産ノ供託ト

云フコトヲ命ジ得ルヤウナ規定ニ致シタ次第アリマス

○仁井田益太郎君 此ノ十三條ノ處分又ハ命令ヲ受ケタ場合ニ於ケル救済方法ハドウナツテ居ルノデセウカ、其ノ業務ノ停止トカ、制限ト云フヤウナ處分ヲ受ケル、斯ウ云フ場合ニ於ケル行政救済、ソレハドウ云フ御考デアリマスカ

○政府委員(新倉利廣君) 業務ノ停止、制限等ニ付キマシテハ、特ニ此ノ救済規定ト云フモノヲ設ケテ居リマセヌ次第ゴザイマス、マア實際問題ト致シマシテ、斯ウ云フ停止、制限ヲスルト云フ場合ニハ、役所ト致シマシテモ餘程是ハ周到ナ注意ヲ以テヤルコトト存ジマスノデ、之ニ付キマシテ訴訟トカ行政訴訟トカ云フヤウナコトハ認メナイコトニシテ居リマス

○仁井田益太郎君 ソレハマア行政官廳ハ慎重ニヤルコトハ疑ナイノデスガ、其ノ他ノ總テノ場合モ矢張り行政官廳ハ慎重ニヤル筈デアリマスガ、矢張り訴訟トカ行政訴訟ノ途ヲ開イテ居ルノデアリマス、成程是ハ場合ハ大シタ重大デナイ場合モアルデアリマセウガ、一體ドウモ斯ウ云フ處分ヲスルノニ何カ救済ノ途ヲ開イテ居ラヌト云フノモ、何ダカチヨット物足りヌヤウニ感ズル

ノデスガ、取引所法ノ場合ニハドウナツテ居リマセウカ、何カ斯ウ云フ業務ノ停止トカ制限トカ云フコトモアルデセウガ、其ノ場合ニ於ケル救済方法ハ……

○政府委員(新倉利廣君) 取引所法ノ場合ニ於キマシテモ、所謂取消ニ當ルヤウナ場合ニ付キマシテハ、勿論救済規定ヲ置イテ居リマスケレドモ、此處ニ該當シテ居リマスルヤウナ、業務ノ停止、制限、財産ノ供託ト云フヤウナ行政處分ニ付キマシテハ特ニ救済規定ヲ設ケテ居リマセヌ

○仁井田益太郎君 ソレカラ先程私ガ伺フタ不動産ニ付テノ處置ハドウ云フ風ニセラル御考デセウカ

○政府委員(新倉利廣君) 先程御話ノアリマシタ、財産ノ供託ヲ命ジマスル場合ニ、此ノ財産ガ不動産ノ場合ハドウデアルカト云フ點ゴザイマスルガ、實ハ從來ノ例ニ依リマシテモ、財産ノ供託ヲスルト云フ場合ニ不動産ヲ以テ供託スルト云フコトガ、殆ド取引所關係ナシニ見マシテモゴザイマセヌノデ、此處デ豫想シテ居リマスルノハ、矢張り不動産ノ供託ゴザイマス、唯法律論トシテ、ソレデハ不動産ヲ認メナイカト云フ點ニナリマス、ソレハ恐ラク不動産デモ認メナクテハナラヌダラウト思ヒマ

ス、其ノ場合ノ詳シイ手續方法ニ付キマシテハ、尙ヨク取調べマシテ、御答ヘ致シタイト思ヒマス

○仁井田益太郎君 私ノ申上ゲマシタノハ、財産ノ供託ト云フノハ不動産ノ場合ニ限ルト私ハ思フノデス、不動産ハ供託シタ處ガ何ニモナラヌノデ、外ノ方法デ賣ルコトモ出來ルガ、動産ハ品物、現物ガナケレバ、處分ガ出來ナイカラ、供託サセルト云フダケデ、不動産ナラ勝手ニ賣ルコトハ出來ルノデスカラ、財産ノ供託ト云フノハ無論是ハ動産ニ限ルト私ハ讀ンデ居ルノデ

ス、デアルカラ、不動産ニ付テハドウスルカト云フ問題ガ殘ル、是ハ「其ノ他必要ナル命令ヲ爲スコトヲ得」ト云フ中ニ於テ、不動産ハ處分シテハナラヌト云フヤウナ命令デモ出スノカ、不動産ニ付テハドウスルカ、斯ウ云フ問ナンデス、供託ハ無論不動産ニ付テハ考ヘラレルコトデヤナイト思フノデス、文字カラ言ッテモ、是ハドウシテモ動産ニ限ルベキ筈ダラウト思フ、動産ノ方ハ物ガ本人ノ手ニアッテハ、直グニ無クナッデシマフカラ、コチラヘ取上ゲテ置ク、斯ウ云フ必要ガアルノデ、ソレデアルカラ、詰リ供託ト云フコトノ必要ガ起ル、不動産ニ付テハサウ云フ途ガナイカラ、是ハ他ノ方法

デ始末シナケレバナラヌ、殊ニ資力ノ乏シイ者ニアッテハ、不動産ダケガ唯一ノ財産デアル場合ガアルカモ知レナイノデスカラ、「其ノ他必要ナル命令」ト云フコトデ始末セラレルノカト、私ハ讀ンデ居タノデスガ、其ノ點ヲ伺ッテ居ルノデス

○政府委員(新倉利廣君) 先程ノ御答ヲ多少訂正シテ置キタイト思ヒマスガ、財産ノ供託ニ付テハ先生ノ仰シヤル通りデアラウト思フノデス、不動産ノ供託ト云フコトニ付キマシテ、唯文字カラ考ヘルト、マア考ヘ得ルカト思ッタノデスガ、手續其ノ他モゴザイマセヌシ、又性質上不動産ノ供託ト云フコトハ考ヘラレナイト存ジマス、デ、サウ云フ場合ニドウスルカト云フ點ニ付キマシテハ、「其ノ他必要ナル命令」ト云フ中デ行ヒ得ルモノト考ヘマス、全ク先生ノ仰シヤル通りダト思ヒマス

○仁井田益太郎君 其處ヲ明カニスル爲ニモウ一應伺ッテ置キマスガ、不動産ニ付テ處分ラシテナラヌト云フ命令ヲ出シテモ、是ハドウモ私法上ノ效力トシテ、財産權ノ處分ガ出來ヌト云フ效力ハ生ジナイダラウト思フノデ、此ノ命令ニ反ケバ、唯行政上ノ命令ニ反イタト云フダケデ、場合ニ依ッテ第十四條ノ方ノ第三號ノ適用ヲ生ズルト云

フコトニナルダケデヤナイカト思ヒマスガ、御考ハ如何デセウ、色々又問題ガアリマスカラ、此ノ際明カニシテ置キタイノデアリマスガ

○政府委員(新倉利廣君) 左様ダト思ヒマス

○仁井田益太郎君 モウ一ツ伺ヒタイノデアリマスガ、結局此ノ保證金ノコトニナルノデスガ、十三條ノコトト多少關聯ガアリマスカラ、伺ッテ置クノデスガ、保證金ハ業務ヲ止メタラ直グニ下ゲテヤルト云フ譯ニ

ハドウシテモ行カスダラウト思ヒマスガ、一定ノ期間デモ置クト云フコトニナルノデヤナイカ、ドウ云フ場合ニ此ノ保證金ヲ下ゲサセマスカ、イツ其ノ請求ガ起ッテ來ルカ分ラスト云フコトニナルノデスガ、一年デヤ餘リ長過ギル、六箇月位經テバ下ゲテヤルノカ、其ノ邊ノ所ヲ十分御考ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、取引ヲシテ居ル者ガ分レバ、ソレ等ノ同意ガアレバ下ゲテヤルト云フコトモ出來マスシ、マア一番簡單ナノハ、或期間ヲ經レバ保證金ヲ下ゲテヤル、斯ウ云フコトニスルノガ一番簡單デスガ、ドウ云フコトヲ御考ニナッテ居リマセウカ

○政府委員(新倉利廣君) 實際問題ト致シマシテハ、此ノ供託ノ受領書ヲ役所ノ方ニ

取引所ノ場合ニハ差出サシテ居リマシテ、ソレデ矢張り仰シヤル通り相當期間經過ヲ致シマシテ、ソレデ大體問題ハナイト云フ場合ニ、此ノ受領書ヲ返スト云フ取扱ヲシテ

居リマス、今度ノ場合ニ於キマシテモ、大體ソレト同ジヤリ方ニ依リマシテ、相當期間此ノ受領書ヲ役所ノ方デ保管シテ居リマシテ、ソレニ付テハ問題ガナイト云フ見込ノ付キマシタ時ニ、ソレヲ返スト云フ扱ニ依ッテヤッテ行カウト云フ考ヲ有ッテ居リマス

○仁井田益太郎君 サウスルト、個々ノ場合ニ様子ヲ見テヤルト云フコトニスルト云フ御考ノヤウデスガ、何箇月置イテカラ下ゲテヤルトカ何トカト云フヤウナ規定ヲ設クル御考ハナキノデ、其ノ時、其ノ時ノ狀況ニ依ッテ處置シテ行ク、斯ウ云フ御考デアリマスガ

○政府委員(新倉利廣君) 從來ノ取引所デヤッテ居リマスル扱ハ、今申シマシタヤウナコトデ、取引所ノ場合ニハ、取引員ノ數モ比較的ニ少イノデゴザイマスカラ、サウ云フ扱デモ宜イカト思ヒマス、今度非常ニ數ガ多イト、或ハ御説ノ通りニ一定期間ト云フモノヲ置クト云フヤウナコトモ考ヘタ方ガ宜イノデヤナイカト考ヘラレマスガ、其

ノ點研究致シマシテ、或ハサウ云フ風ニ致シタ方ガ宜イト云フコトニナリマスレバ、一定期間ヲ置クト云フコトニ致シタイト思ヒマス

○委員長(子爵保科正昭君) 外ニゴザイマセヌケレバ、續イテ第十四條ニ移リマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十四條ハ、有價證券業者ガ、左ノ各號ノ一ト云ヒマスノハ、即チ此處ニゴザイマスヤウニ、詐偽ノ行為ヲ以テ他人カラ金錢若シクハ有價證券ノ交付ヲ受ケタル時、或ハ業務ニ關シマシテ、金錢若シクハ有價證券ヲ不正ニ領得シタル時、斯ウ云フ場合ニ、或ハ二ノ方ニゴザイマスヤウニ、業務ニ關シ差金ノ授受ヲ

目的トスル時、其ノ他本法若シクハ本法ニ基キテ發スル命令又ハ處分ニ違反シ、又ハ公益ヲ害スルヤウナ行為ノアリマシタ時ニハ、主務大臣ハ免許ヲ取消シ、又ハ業務ヲ停止シ、若シクハ制限スルコトガ出來ルト云フ規定デゴザイマシテ、十四條ノ方ハ相當重要ナル規定デゴザイマスカラ、是ハ主務大臣ニ於テ免許ノ取消シ業務ノ停止、制限ヲスルコトニ致シテ居リマス、ソコデ一ノ方ノ詐偽ノ行為ヲ以テ他人カラ金錢若シクハ有價證券ノ交付ヲ受ケタ時ト云フノハ、刑法上ノ所謂詐欺ダケデゴザイマ

セヌノデ、刑法上ノ詐欺ノ行為ハ勿論デゴザイマスガ、ソレヨリモモウ少シ廣ク、サウ云フ刑法上ノ詐欺ニナルヤウナ虞ノアルヤウナ行為迄モ含ムト云フコトニ致シテ居リマス、又後段ノ不正ニ領得シタ時ト云フノモ刑法上ノ横領ト云フダケデゴザイマセヌノデ、ソレヨリモ横領若シクハ横領ニナル虞ノアルヤウナ行為ト云フコト迄含ンデ居ル積リデゴザイマス、ソレカラ差金ノ授受ヲ目的トスル行為ト云フ中ニモニツゴザイマシテ、所謂取引所賭博、取引所法違反ニ該當スルモノト、普通ニ刑法上賭博ト云ッテ居リマスモノト兩者ヲ此處ニ含ンデ居ル譯デゴザイマス、此處ニ掲ゲマシタヤウナモノハ、要スルニマア有價證券業者トシテ、從來不正行為ト申シマスガ、種々オ客ニ對シテ迷惑ヲ掛ケテ居リマスル主ナル事項デゴザイマスカラ、ソレヲ此處ニ掲ゲタ次第デゴザイマス

○瀧川儀作君 此ノ業務ニ關シ差金ノ授受ヲ目的トスル行為ヲ爲シタルトキ、サウ云フ目的デアレバ、無論取引所ハ要ラヌコトニナリマスカラ、當然ノコトデアリマスガ、巧ミニ逃レテ、不自然ニサウナル場合モアリマセウガ、巧ミニ此ノ行為ヲ爲シタル時ニハ同ジ制裁ヲ受ケル譯デスカ、最初ハサ

ウ云フ目的デナクトモ、巧ミニ逃レタ場合、
兩方ガチヨット認定ガ付カヌダラウト思ヒ
マス

○政府委員(新倉利廣君) 全ク御説ノ通り

デゴザイマシテ、差金ノ授受ヲ目的トスル
賭博行爲ヲヤツカドウカト云フ點ニ付キ
マシテハ、其ノ限界ニ付テ實際問題トシテ
相當困難デアラウト我々モマア實ハ考ヘマ
ス、併シ此ノ處罰ヲスルト云フ點カラ考ヘマ
スルト、全ク目的トシタカシナイカト云フ
コトガ判然シナイト云フヤウナ、一回ダケ
ノ例ヲ取リマシテ、直グニ斯ウ云フ處罰ノ
行爲ニ出ルト云フ風ニモ考ヘラレマセヌノ
デ、實際問題トナリマス、恐ラク多少常
習ノニ賭博行爲ガアルト云フコトガ處罰ノ
前提ニナルダラウト思ヒマス、サウナリマ
スルト、其ノ或場合ニハ全然賭博行爲ヲ目
的トシナイガ、結果ニ於テ賭博行爲ニナツタ
ト云フ場合モアリ得ルカト思ヒマスガ、サ
ウ云フ點ガ或程度常習ニナル、或ハ既ニ賭
博行爲ヲ目的トシテサウ云フコトヲヤツテ
居ルト云フ風ニ見テ宜カラウト云フ意味デ、
實際問題トシマシテハ其ノ處罰ヲスル際
ニ、此ノ目的トシタカドウカト云フ點ノ
爲ニ此ノ處罰ガ非常ニ困難ニナルト云フ風
ニハ實ハ考ヘテ居リマセヌ、實際問題トシ

テハ此ノ規定デ十分デアラウト云フ風ニ考
ヘテ居リマス

○瀧川儀作君 何レニ致シマシテモ、多年

取引所ノ取引員ガ被害ヲ受ケ、又事實證券
取扱業者ノヤツテ居リマスコトガ賭博行爲
ニナツテ居リ、是ガ非常ニヤカマシイ問題ニ
ナリ、既ニ當局モ調査シテ此ノ法案ガ出ル
ト云フコトニナツタノデアリマセウガ、此ノ
點ニ付テハ相當ニ重點ヲ置イテ置カナイト
困ルカト思ヒマス、此ノ監督方法ニ付テ餘
程嚴重ナ立案ヲ願ヒタイト思フノデアリマ
ス、意見ノヤウニハナリマスケレドモ……

○委員長(子爵保科正昭君) 外ニ御質問ガ

ナケレバ第十五條ニ移リマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十五條ハ、第

二條ノ規定ニゴザイマス所謂主務大臣ノ免
許ヲ受ケナケレバ、有價證券業ヲ營メナイ
ト云フコトニナツテ居リマスニモ拘ラズ、此
ノ免許ヲ受ケナイデ有價證券業ヲ營ミマス
ト、一年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金
ニ處スルト云フ規定デ、他ノ法令等ニモ例
ノアル條文デゴザイマス

○仁井田益太郎君 是ハ免許ノ取消ノアッ

タノニ拘ラズ、有價證券業ヲ營ンダ場合ニ
モ、十五條ノ適用ガアルト云フ御趣旨ダラ
ウト思ヒマスガ、唯第二條ノ規定ニ違反シ

ト云フ風ニ書イテアルカラ、チヨット一見シ
テハ狭イヤウニ見エルケレドモ、結局ハ第
二條ノ規定ニ反スルノダカラ、免許取消後
ニ有價證券業ヲ營メバ、矢張り十五條ノ適
用ガアルト云フ御趣意ダラウト思ヒマス
ガ、如何デスカ

○政府委員(新倉利廣君) 左様デゴザイマ

ス

○仁井田益太郎君 サウスルト、是ハ意見

ノヤウニナリマスガ、態々第二條ノ規定ニ
違反シト書カナクトモ宜ササウニ思フノデ
スガ、第二條ノ規定ニ違反シト特ニ書ク必
要モナササウニ思フノデスカ……、ソレカ
ラモウ一ツ業務ノ停止、制限ノ場合モ無論

ト思ヒマスガ、停止、制限ノアルノニ、之
ニ反シテ業務ヲ營ンダ場合ニハ、單ニ此ノ
十六條ノ方デ始末スルト云フコトニナル
ト、五百圓以下ノ罰金ニナルノデスカ、權
衡ガドウカト、マアチヨット考ヘラレルノデ
スガ、停止又ハ制限ノ場合ニハ十六條ノ方
デ五百圓以下ト斯ウ云フヤウニナルノダカ
ラ、何ダカ權衡上停止ノ場合ガドウカト云
フヤウニ考ヘラレルノデスカ、ドンナモノ
デセウカ

○政府委員(新倉利廣君) 初メノ方ノ點ハ
何ト申シマスカ、一種ノ用例ト申シマスカ、
各法規共矢張り斯ウ云フヤウナ行キ方ヲシ
テ居リマス、矢張りソレニ從ヒマシタ、ソ
レカラ次ノ方ノ停止、制限ノアリマシタ者
ガ之ニ反シタ場合ニドウスルカト云フノ
ハ、一應十六條ノ五百圓以下ノ罰金デゴザ
イマスルガ、併シ此ノ停止、制限ガアリマ
スニ拘ラズ、ソレニ違反シタ行爲ガアリマ
スレバ、更ニ此ノ免許ノ取消ガ出來ルト云
フコトニ相成ッテ居リマスルノデ、免許ノ取
消ト云フコトガ相當大キナ制裁規定デア
ルト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○仁井田益太郎君 此ノ停止ノ方ハ、實ハ
取消ト實質ニ於テハ變ル場合ガアルダラウ
ト思ヒマス、マア取消ト同ジコトニナルカ
ラ、モウ間モナク五年ノ期間ニ來ルシ、ダ
カラ、マア停止ト云フ處分ハ止メテ置クト
云フヤウナ場合ガ相當アルト思フノデア
リマスガ、詰リ體刑ガ缺ケテ居ルコトニナル
ノダカラ、隨分惡辣ナ奴ガアルダラウト思
ヒマスガ、停止ノ場合ナドニハ……何ダカ
サウ場合ニハ少シ輕イデヤナイカト云フ考
ガアルノデスカ、殊ニ停止ガ免許ヲ得タ後
ニ直グニ行ハレタヤウナ場合デ、五年ノ終
リニ至ル迄ニ停止ガ取消サレヌ場合ハ、結
局免許ノ取消ト同ジヤウナ場合ガアルト思
ヒマスガ、何ダカチヨット體刑ヲ以テ臨ムコ

トノ出来ナイノガ物足ラヌヤウニ思フノデ
スガ、マアソレダケ申上ゲテ、別ニ御答ヲ
望ム譯デモアリマセヌ

○委員長(子爵保科正昭君) 外ニ御質疑ガ

ナケレバ、十六條ヲ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十六條ハ各種
ノ行為ニ對シマシテ、制裁規定トシテ五百
圓以下ノ罰金ヲ科スル規定デゴザイマス、
第一ハ、第九條ノ規定ニ依リマシテ認可ヲ
受クベキ事項ト申シマスノハ、此ノ商號ト

カ營業所等ニ關スル規定デゴザイマス、斯
ウ云フモノヲ主務大臣ノ認可ヲ受ケマセヌ
デヤリマス、罰金ヲ科スルト云フコトニ
ナリマス、第十條ハ帳簿ヲ備ヘロト云フ規
定デゴザイマス、帳簿ヲ備ヘズ又ハ虚偽ノ
記載ヲ爲シタル場合デゴザイマス、第十一
條ハ業務上ノ報告ニ關スル規定デゴザイマ
ス、第十二條ハ報告ヲ爲サザルトキ、又ハ
虚偽ノ報告ヲ爲シタルトキ、又當該官吏ノ
臨檢検査ヲ拒ミ、妨ガ若ハ忌避シ又ハ其ノ
質問ニ對シ、答辯ヲ爲サズ若ハ虚偽ノ陳述
ヲ爲シタルトキ、斯ウ云フ場合デアリマス、
「第十三條又ハ第十四條ノ規定ニ依ル命令
又ハ處分ニ違反シタルトキ」ト申シマスノ
ハ、先程來御説明申シマシタヤウナ、業者
ノ業務又ハ財産ノ狀況ニ依リ其ノ他客ノ利

益ヲ保護スル爲ニ必要ノアルトキハ、業務
ノ停止又ハ制限ヲシ、財産ノ供託ヲ命ズル
ト云フヤウナ場合ニ、之ニ違反シタル場合
デゴザイマス、第十四條ト云フノハ左ノ各
號ニ該當スルモノ或ハ之ニ類スル各種ノ賭
博行為、之ニ對スル制裁規定デゴザイマス
○委員長(子爵保科正昭君) 十六條ニ付キ
マシテ御質疑ハゴザイマセヌカ……御質疑
ガナケレバ、次ハ第十七條ノ御説明ヲ伺ヒ
マス

○政府委員(新倉利廣君) 第十七條ハ法人

又ハ人ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇
人其ノ他ノ從業者ガ其ノ法人又ハ人ノ業務
ニ關シマシテ、本法又ハ本法ニ基イテ發シ
マスル命令又ハ處分ニ違反シマシタトキニ
ハ、其ノ法人又ハ人ハ自分ノ指揮ニ出デナ
イト云フ理由ヲ以テ、處罰ヲ免レルコトハ
出来ナイト云フ規定デ、是ハ各法令共殆ド
例ノヤウニシテ置キマスル規定デゴザイマ
ス

○仁井田益太郎君 此ノ十七條ノ規定ニ類

スル規定ガ、取引所法ヲ見マスルト、矢張
リアルノデスガ、犯意ガナイノニ刑罰ニ處
セラレルト云フコトニナルノデ、是ハマア
法制上餘程考ヘベキ點ダト思フノデスガ、
而モ尙之ヲ處罰スルト云フコトニ付テハ餘

程特別ナ必要ガアルノデナケレバナラヌト
思フノデスガ、左程ノコトヲスル必要ガアル
ノデセウカ、自分ガ指圖セズニ、詰リ自己
ノ指揮ニ出デザルノニ、矢張刑ニ處セラレ
ルト、成程懲役ニハ處セラレスト云フコトニ
ハナッデ居リマスケレドモ、兎ニ角刑罰ニ處
セラレルノダカラ、斯ウ云フ特別ナ刑法ノ
規定ノ上カラ見テ、マア一般ノ法制上カラ
見テ、損害賠償等ノ問題ナラ是ハ幾ラモア
ルノデスケレドモ、本人ノ意思ニ出ナイト
云フ場合デモ、損害賠償ノ責ヲ負フト云フ
コトハアルケレドモ、刑罰ニ處セラレルト
云フノハ、ドウモ輕々ニ斯ウ云フコトニス
ルコトガドウカト思フノデスガ、何カ特別
ノ必要ガアリマセウカ、ソレヲ我々ノ納得
出来ルダケノ理由ガアルカドウカ、此ノ有
價證券取扱業者ニ付テデスナ、如何デセウ、
大抵想像ハシマスケレドモ、ドノ邊ノ御考
デ斯ウ云フ規定ヲ設ケラレタノデゴザイマ
スカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(新倉利廣君) マア外ニモ例ガ

ゴザイマス、ノミナラズ、此ノ法規ニ於キマ
シテハ、相當此ノ規定ガ實ハ必要ダト考ヘ
マシタノハ、有價證券業者ト云フノハ必ズ
シモ其ノ自分ダケデヤッテ居リマセヌ、マ
ア一流ノ者ニナリマスルト、何十人ト云フ

使用人ヲ使ッテヤッテ居リマスガ、マアサウ
デナクテモ、一人、二人、或ハ三人、四人
ト云フヤウナ者ヲ使ヒマシテ、ヤッテ居ルノ
ガ相當ゴザイマス、ソレデサウ云フ狀態デ
ゴザイマスルカラ、此ノ從業者ガ色々ノ事
ヲヤリマシタ場合ニ、所謂主人ノ指揮ノ
下ニ出デナイ故ヲ以テ、主人ノ方ハ處罰ヲ
免ル、ト云フコトニ致シテ置キマスルト、
實際問題トシテハ、相當此ノ所謂法ヲ免ル、
爲ニ、自分ハ指揮シナカッタノダト云フコ
トヲ言フ處ガ多カラウト思ヒマス、ソレデ
實ハ其ノ取締ノ實際ニ當リマシテハ、此ノ
從業者ノ點ニ付キマシテモ餘程十分ナ取締
ヲセスト、法ノ法規ノ目的ヲ達セスト云フ
ヤウナ考ヲ以チマシテ、本法デ營業免許ヲ
致シマスル場合ニハ、此ノ從業者ノ氏名等
モ免許スル際ニ届ケサシテ置キマシテ、其
ノ從業者ガ變更シタ場合ニハ、變更届ヲ出
サセルト云フヤウナ規定ヲ作リマシテ、從
業者關係ノ取締モ十分ニシタイト、斯ウ考
ヘテ居ルヤウナ實情デゴザイマスノデ、單
ニ他ノ法令ニ此ノ例ガアルト云フダケノ意
味デゴザイマセズ、此ノ取締法ニ於キマシ
テハ、第十七條ハ相當必要ナ規定ダト實ハ
考ヘテ居ル次第デアリマス

○仁井田益太郎君 實ハ私モサウ云フ御答

ノアルコトハ豫期シテ居ッタノデアリマス
ガ、此ノ從業者ト云フモノナラバ、ソレ
ダケノ必要ガアルト思フノデスガ、同居者ト
カ或ハ家族、戸主ト云ッタヤウナ者モア
ルノデ、業務ニ關係シナイ者ガ斯ウ云フ行
爲ヲシタ時ニモ、矢張り本人ガ處罰サレル
ト云フコトハ、ドウデアリマセウカ、營業
ニ從事シテ居ル者デアレバ、マア見様ニ依ッ
テハ、其ノ業務ニ關シテハ一心同體ノ者デ
アリマスカラ、一應ノ理窟ハ付クノデスケ
レドモ、同居者トカ或ハ家族、戸主ト云ッ
ヤウナ者迄之ニ加ヘルト云フコトガ詰リ問
題ニナルンデヤナイカ、全ク此ノ本人ガ「イ
ンフルエンス」ヲ及スコトノ出来ナイ人モ
アルノデスガ、同居者ト云ッタヤウナ……同
居者ガ大イニ同情心ヲ發揮シテ、警察官ガ
ヤツテ來タノニ拒ムト云ッタヤウナ場合モ出
テ來ルノデスナ、其ノ大イニ義憤ト云フカ
何デスカ、兎ニ角本人ノ爲ニヤルト云フヤ
ウナ場合モアルダラウシ、或ハ制止ヲ肯カ
ズニヤル場合モアル、同居者トカ家族トカ戸
主トカ、ソレハ刑法ノ方デ然ルベク輕減サ
レルト云フコトニソレハナルデセウケレド
モ、或ハ執行猶豫ニナルト云フ場合モ起ッテ
來ルカモ知レナイ、尤モ是ハ其ノ罰金ダカ
ラ、執行猶豫ノ問題ガ起ラスデセウガ、兎

ニ角其ノ刑事問題トシテハ輕クナルデセウ
ケレドモ、外ノ奴等ノ言フコトヲ肯カズニ
ヤルト云ッタヤウナ場合迄モ適用サレテ、處
罰サレルノデスカ、從業者ナラバ、一心同
體ト云ッテモ宜イカラ、眞ニ付度シテヤルト
見テモ宜イシ、詰リ同居者ハ同ジク取扱ッテ
宜イト云フケレドモ、戸主、家族、同居者
ヲ加ヘルト云フコトガドウモ如何デセウカ、
本人ガ何等犯意ナクシテ、戸主、家族、同
居者ガ斯ウ云フコトヲシタ時分ニ、本人ガ
罰金ニ處セラレル、刑罰ニ處セラレルト云
フコトガ一般ノ法制上カラ考ヘルニ、強ク
斯ウ抵觸スルヤウニ考ヘラレルノデスガ、
同居者、家族及戸主迄モ加ヘル必要ガアル
ノデアリマセウカ、實際問題トシテモデス
ネ、餘リ斯ウ云フ場合ガ起ッテ來ヌト云フコ
トニナルカモ知レヌノデス、之ヲ一應伺ヒ
タイト思ヒマス

ナ意味ニ於キマシテ、單ニ從業者ダケデ
ナシニ、此ノ戸主、家族、同居者ト云フ者
モ之ニ含メル必要ガアルト存ジマスシ、又
逆ニ假ニ此ノ同居者、家族……、此ノ家族
ハ或ハマア別カモ知レマセヌガ、同居者ト
云フヤウナ者ヲ除キマスルト、恐ラクハ其
ノ從業者ト云フモノヲ全部同居者ト云フヤ
ウナ形ニスル虞モ十分想像サレマスノデ、
サウ云フ意味ニ於キマシテ、本法ニ於キマ
シテハ矢張り相當ニハ重要ナ規定デアルト
云フヤウニ考ヘマス

○仁井田益太郎君 此ノ戸主、家族、同居
者ガ本人ノ仕事ヲ助ケテ行クト云フ場合ニ
ハ、是ハ其ノ他ノ從業者ト云フ中ニ入ルノ
デスカラ、デスカラ、其ノ他ノ從業者ノ外
ニデスナ、戸主、家族、同居者ト云フヤウナ
者ヲ書イテ居ル以上ハ業務ニ全ク關係シテ
居ラヌ奴デス、ソレガ偶々色々ナ事ヲヤツタ
云フ時分ニ、本人ガ處罰サレルト云フコト
ニナル、ソレガイケナイト云フノガ私ノ考
デス、仕事ニ關係シテ居ル場合ハ、ソレハ
無論アリマセウ、御説ノ通り、同居者、家
族、戸主ガ……、其ノ時ハ詰リ其ノ從業者
デス、ソレノヤツタ事ニ付テハ本人ガ處罰セ
ラレルト云フコトハ、本人ト同一體ト見ル
ベキモノデアルカラ、已ムヲ得ヌト云フ理
窟モアルケレドモ、何等關係ノ無い戸主、
家族、同居者、成程居ラ同ジウスルトカ、
家ヲ同ジウスルトカ云フヤウナ親族關係ガ
アルトカト云フヤウナコトハアルデアリマ
セウガ、是ハ隣ノヤツガ飛込シテ來テ、警
察官ニ抵抗スルト云ッタノト、殆ド擇バヌヤ
ウナ場合ガアルト思フノデスナ、ドウモ此
ノ同居者、戸主、家族迄モ此處ニ入レルト
云フコトハドウデアリマセウカ、既ニマア
取引所法ノ方ニサウ云フ例ガアルノダカラ、
マア法律ハ是デ宜イコトニシテ居ルノデア
リマスガ、マア何トカ是ハドウモ少シ緩和
スル途ガナイカト思ッテ居ルノデスガ、一應
其ノ事ダケヲ伺ヒタイ

○今井五介君 勸業債券ナドヲ窓口デ賣ル
ヤウナ場合、或ハ銀行デヤルヤウナ場合モ
此ノ取締ヲ準用スルノデスカ
○政府委員(新倉利廣君) 勸業銀行ガ致シ
マス場合ハ……チヨット御質問ノ趣旨ガ……
ト云フ趣意デアリマス
○政府委員(新倉利廣君) 其ノ場合ハ第一
條ニゴザイマスルヤウニ、「銀行、信託會社
及有價證券割賦販賣業者ノ營ムモノハ此ノ
限ニ在ラズ」ト云フ規定デ、銀行ニ付キマ
シテハ本法ノ適用ガナイコトニナッテ居リマ

スカラ、勸業銀行ガ窓口デ賣ルト云フヤウ
ナ場合ハ入ッテ居リマセヌ

○今井五介君 アノ方ハ何處デ取締ルノデ
スカ

○政府委員(新倉利廣君) 銀行法ノ方デ取
締ルノデス

○今井五介君 サウデスカ

○瀧川儀作君 只今仁井田博士カラ御質問
ニナリマシタ事柄ハ非常ニ重要ナ問題デア
リマス、多少參考ニナルコトヲ申上ゲテ見
タイトモ思ヒマスガ、マダ私モ質問ガ残ッテ
居リマスノデ、討論ニ入リマシテカラ、申
上ゲタイト思ッテ居リマスガ、今此處デ懇談
ニデモシテ戴ケレバ結構ト思ヒマス

○委員長(子爵保科正昭君) チョット申上
ゲマスガ、委員會ハ逐條審議ヲ終リマシタ
ナラバ、全般ニ互ル質問ヲ願ハウト云フ順
序ニ考ヘテ居リマスガ、如何デゴザイマセ
ウカ

○瀧川儀作君 イヤ結構デス

○委員長(子爵保科正昭君) 其ノ際ニ御質
問ニナリマシタ方ガオ宜シクハナイカト考
ヘマス

○男爵福原俊九君 私モ今ノ御質問デ伺ッ
テ置キタイノハ、サウスルト、當局ノ今ノ御
説明ハ詰リ戸主、家族、同居人ト云フヤウ

ナ者ヲ除ケテシマフト云フト、詰リ其ノ他

ノ從業者デアル者ヲ戸主、家族、同居人ニシ
テ誤魔化スト云フコトガアルト云フ噂デス
ガ、ソレハ戸主、家族、同居人ト云フ者ハ

業務ニ携ハラナイ性質ノ者デアリマス、其
ノ者ヲ若シモ除ケルト云フト、無クナルト
云フト、從業者ガヤク場合ニ、其ノ從業者ヲ

戸主、家族、同居人ニシテシマツテ、詰リ證
券業者ガ處罰ヲ免レルコトヲ誤魔化スト云
フコトガアリ得ルト云フヤウナ虞ガアルカ
ラ、取引所法ノ方ニモ斯ウ云フヤウニヤツ
アルカラシテ、矢張り此處ニ斯ウ云フ文句
ヲ使ッタト云フヤウニ承知シテ宜イ譯デス
カ

○政府委員(新倉利廣君) 今仰セニナリマ
シタヤウナ危險モ考ヘラレマスシ、ソレカ
ラ先程申シマシタヤウニ、資力ノ無イ者ニ
アリマシテハ、戸主、家族、同居人ト云フ
ヤウナ者ト業務ヲ一緒ニヤツテ居ルト云フ
例モ相當アルヤウニ考ヘラレマスノデ、ソ

コデサウ云フ者ニ付テモ矢張り此ノ規定ガ
アリマセスト、ドウモ取締上十分ニヤツテ
ケナイノデヤナイガラウカト、斯ウ云フ兩
面ノ意味ニ於キマシテ、此ノ規定ハ存置致
シタイト、斯ウ云フ意味デアリマス

○委員長(子爵保科正昭君) 福原男爵ハ宜

シウゴザイマスカ

○男爵福原俊九君 イヤ分リマセヌガ、宜
シウゴザイマス

○委員長(子爵保科正昭君) ソレデハ第十
八條ニ移リマシテ宜シウゴザイマスカ……
十八條ノ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十八條ハ本法

又ハ本法ニ基イテ發スル命令ニ依リマシ
テ、罰則ヲ適用スル場合ニ其ノ者ガ法人デ
ゴザイマシタナラバ、其ノ取締役其ノ他法
人ノ業務ヲ執行スル役員ニ適用スル、未成
年者、禁治產者デアリマスルトキハ其ノ法
定代理人ニ之ヲ適用スル、但シ營業ニ關シ
成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付
テハ此ノ限ニ在ラズト云フ規定デ、是モ大
體外ノ法律ニアリマス通りノ規定デゴザイ
マス

○委員長(子爵保科正昭君) 十八條ニ付テ
御質問ハゴザイマセヌカ

○仁井田益太郎君 チョット伺ヒマスガ、十

七條ニ「人ノ代理人」トアルデスガ、此處ニ
「未成年者又ハ禁治產者ナルトキハ其ノ法定
代理人ニ之ヲ適用ス」トアリマスガ、十七
條デ始末ガ付イテ居ルヤウニ思フノデス
ガ、如何デセウカ、取引所法ノ方ニハ「未成
年者、禁治產者ナルトキハ」云々ト云フ規定

ハナイノデスガ、是ハ「人ノ代理人」ト云フ

中ニ法定代理人ガ入ラヌト云フ御考ハ何カ
理窟ガアルノカ、チョット伺ッテ置キマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十七條ノ方ニ
於キマスル代理人ト云ヒマスノハ、是ハ有
價證券業者ノ代理人ト云フ意味デゴザイマ
スカラ……

○仁井田益太郎君 分リマシタ、私ガ間違

ヘテ居リマシタ

○委員長(子爵保科正昭君) ソレデハ外ニ

ゴザイマセヌケレバ第十九條ニ移リマス

○政府委員(新倉利廣君) 第十九條ニ於キ
マシテハ、前二條ノ場合、即チ本人自ラガ
犯罪ヲ犯シタノデゴザイマセヌ場合デスカ
ラ、ソレデ其ノ場合ニ懲役刑ヲ科スルト云
フコトハ穩當デナカラウト云フ意味デ、懲
役ノ刑ニハ科セナイ、罰金刑ダケニスルト
云フ趣旨ヲ明カニシタノデアリマス

○委員(子爵保科正昭君) 續イテ附則ノ御
説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(新倉利廣君) 附則ハ第一項ニ

於キマシテハ「本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以
テ之ヲ定ム」出來ルダケ準備ヲ早クシテ、
成ルベク早く致シタイト存ジテ居リマス、
ソレカラ第二項ハ本法施行ノ際現ニ有價證
券業ヲ營ンデ居リマス者、又ハ其ノ營業ヲ

相續ニ因リテ承繼シタル者ハ、本法施行ノ
日カラ六箇月間ハ、第二條ノ規定ニ拘ラズ、
其ノ事業ガ出來ルト云フ規定デゴザイマス、
第三ハ前項ノ者即チ本法施行ノ際、現ニ有

價證券業ヲ營ンデ居リマス者ガ、前項ノ期
間内即チ六箇月ノ期間内ニ第二條ノ免許ヲ
申請シマシタ場合ニハ、其ノ申請ニ對スル

免許、又ハ不免許ノ處分ノアリマスル迄
事業ヲ繼續スルコトガ出來ルト云フ規定デ

ゴザイマシテ、現在業務ヲ營ンデ居リマス
者ニ對スル既得權ト申シマスルカ、救済ト

申シマスルカ、サウ云フ爲ノ規定デアリマス
○仁井田益太郎君 至極結構デアリマスケ

レドモ、本法施行ノ際現ニ有價證券業ヲ營
ム者ハ六箇月ダケハマア營業ヲ繼續スル

コトガ出來ルト云フコトニナルト、而モ其
ノ者ハ六箇月以内ニ申請スレバ、アト免許

又ハ不免許ノ處分ノアル迄ハヤレル、マア
大體長クナレバ、一年位ハヤレルコトニナ

ルノデスガ、此ノ法律ガ公布サレルト、俄
カニ有價證券業者ガ殖エルト云ッタヤウナ

危險ガアルデハナイカ、マア取締ラウトシ
テ、却テ惡イ奴ガ澤山出テ來ル、而モ一年

位ハサウ云フ者ガヤレルト云フコトニナル
ノダガ、其ノ點ハ御見込ハ如何ナンデセウ、

マア本法ガ公布サレタカラト云ッテ、俄カ

ニ有價證券業者ガ殖エル譯モナイト云フ御
考デセウカ、實際上ドウ云フ風ナ狀況デア
ルカ、ソレヲ一應伺ッテ置キマス

○政府委員(新倉利廣君) 實際問題ト致シ
マシテハ、此ノ法律ガ施行サレタ又サレル

爲ニ急ニ殖エルト云フ風ニハ實ハ考ヘテ居
リマセス、寧ろ實ハ昨年有價證券ノ移轉稅

法ト云フモノガ出マシテ、移轉稅法ノ規定
ニ依リマシテ、有價證券業者ト云フノハ一

應届出ラサセテ居リマス、ソレデ其ノ届出
ヲ致シマス時ニ既ニ相當殖エテ出テ居ルノ

デハナイカト云フ風ニマア考ヘラレマス、
デ、今我々ノ考ヘテ居リマスノハ、此ノ有

價證券ノ移轉稅法ニ依リマシテ稅務署ニ届
出デラレテ居リマスル者ハ、マア一應矢張

リ此ノ本法施行ノ際ニ現ニ證券業ヲ營ム者
ト云フ風ニ認メラレルノデハナイカ、併シ

其ノ者ガ實際全然其ノ一年間商賣シテ居ナ
カッタト云フヤウナ狀態デ、移轉稅モ一ツモ

納メテ居ラスト云フコトデアリマスレバ、
其ノ者ニ付キマシテハ餘程是ハ有價證券業

ヲ現ニ營ンデ居ルカドウカト云フコトハ疑
問ヲ挿ム餘地ガアルト云フヤウナ取扱ヲシ

テ宜イデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居
リマスルノデ、此ノ際急ニ殖エルト云フコ

トハサウ大シテナイデハナイガラウカ、寧

ロ既ニ多少移轉稅法竝ニ此ノ法規ヲ豫想シ
テ、殖エテ居ルトスレバ既ニ殖エテ居ルノ
デハナイカト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマ

ス
○男爵福原俊九君 此ノ第三項ノ所ニ此ノ

「第二條ノ免許ヲ申請シタル場合ニ於テ其
ノ申請ニ對スル免許又ハ不免許ノ處分ノ日

迄亦前項ニ同ジ」ト云フコトハ、此ノ現在有
價證券業ヲヤッテ居ル者ハ六箇月迄ハヤレ

ル、無條件デヤレル、其ノ六箇月ノ終頃ニ
ナッテ免許ヲ申請シテ來ルト、又其ノ免許不

免許ヲ決メル日迄ト云フコトニナルト、六
箇月ヨリ餘計ニ許スコトニナルノデスナ、

サ云ウフ意味デスカ、大體既得權ヲ重ンズ
ルト云フコトモ宜イデスガ、現在ノ狀態ハ

ドチラカト言フト、賭博行爲ヲヤリ、又之
ニ依ッテ損害ヲ受ケル者ガ多イカラシテ、ソ

レヲ取締ラウト云フコトニナレバ、成ルベ
ク早く免許、不免許ヲ決メナケレバナラス、

サウスルト云フト、最大限六箇月ニスルト
云フ譯ニハイカス譯デスカ、モウ斯ウ云フ

取締ヲ作レバ、何日間ニ免許ヲ受ケルベキ
者ハ申請シロトカ、或ハモウ今迄届出ヲシ

テ居ルカラ、ソレヲ片ツ端カラ申請シナク
トモ、免許、不免許ヲ官デ調べテ決メテシマッ

テモ宜イヤウニ思フ、其ノ邊ハドウ云フコ

トニナリマスカ
○政府委員(木暮武太夫君) 法文ノ解釋
ハ、福原男爵カラ御話ニナリマシタヤウニ、

六箇月ノ間ハ法律施行ノ際現在營業ヲシテ
居リマス者ハ其ノ儘免許ヲ受ケズシテ營業

ヲ繼續スルコトガ出來テ、其ノ六箇月ノ間
ニ免許ヲ申請致シマシタ者ニ關シマシテ

ハ、其ノ免許ヲ許ストカ許サストカ云フコ
トヲ決定スル迄又引續キ營業ヲ繼續シテ居

ルコトガ出來ルト云フ風ニナッテ居ルノデ
ゴザイマス、成ルベク不安定ナ狀態ニ置ク

ト云フコトハ經濟界ノ爲ニモ良クアリマセ
ヌシ、又是ト取引ヲスル公衆ノ利益ヲ保護

スル立場カラ申シマシテモ、如何カト考
ヘマスノデ、免許、不免許ハ出來ルダケ早

クヤリマス考デゴザイマス、併シ六箇月デ
ハ長イデハナイカト云フ御議論ハ一應御尤

デゴザイマスガ、一方デハ又從來自由ニ營
業ヲシテ居リマシタ者ヲ新タニ免許制ニス

ルト云フヤウナコトニ對シマシテ、不免許
ニナリマス者ニ對シテハ轉業ヲシナケレバ

ナラスト云フヤウナ其處ニ事情モゴザイマ
スモノデスカラ、六箇月デハ短カ過ぎルノ

デハナイカト云フヤウナ一方ニハ議論モア
リマスヤウナ譯デ、兩方ノ御意見ノアル所

ヲ能ク考ヘマシテ、妥當ナ所デ決メマシタ

ヤウナ譯デゴザイマスカラ、今ノ御趣旨ヲ

ヨク尊重致シマシテ、免許、不免許ト云フ

コトハ、願出ガアリマシタ時ニハ、成ルベ

ク速カニシテ、其ノ何レナリト早ク決定致

シマシテ、不安定ノ状態ヲ繼續サセルコト

ノナイヤウニ、當局トシテハ努メタイト思ッ

テ居リマス

○委員長(子爵保科正昭君) 福原男爵モウ

宜シウゴザイマスカ

○男爵福原俊丸君 宜シウゴザイマス

○委員長(子爵保科正昭君) ソレデハ是デ

逐條ノ御説明ヲ伺ヒマシタシ、又逐條ノ御

質問ハ濟ンダ譯デゴザイマスカラ、是カラ

此ノ法案ノ性質其ノ他一括シタ質問ニ入リ

タイト思ヒマスガ、此ノ際御諮リ致シマス

ノハ、參考書ヲ御要求ニナッタ方モゴザイ

マスガ、ソレ等ノ關係上今日ハ此ノ程度デ

散會致シマスカ、或ハ未ダ時間モゴザイマ

スカラ、全體ノ質問ニ進ミマスカ、如何致

シマセウカ、御諮リ致シマス

○瀧川儀作君 今日ハ此ノ程度デ一ツ次回

ニデモ延シタイト思ヒマス

○男爵福原俊丸君 私モ此ノ程度デ止メテ

戴キタイト思ヒマス

○委員長(子爵保科正昭君) ソレデハ今日

ハ是ニテ散會致シマス、次回ハ何レ決リ次

第御通知申上ゲマス

午前十一時二十九分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵保科 正昭君

副委員長 仁井田益太郎君

委員

公爵岩倉 具榮君

男爵今枝 直規君

男爵福原 俊丸君

今井 五介君

瀧川 儀作君

武井覺太郎君

山上 岩二君

政府委員

商工政務次官 木暮武太夫君

商工省商務局長 新倉 利廣君